

受講申込書

ふりがな氏名	
住所	(県民カレッジ単位希望者のみ記載してください) 〒
電話番号	

受講を希望する講座に○をつけてください(複数可)

	日	講演題	講師	講座内容
<input type="checkbox"/>	5/18 (土)	「天からの手紙」 を読み解く	遠山 和大氏 富山大学 総合情報基盤センター 講師	「雪は天から送られた手紙である」という言葉で知られる中谷宇吉郎(1900-1962)は、初めて人工的に雪結晶を作った物理学者で、学問的業績だけでなく、多くの随筆作品も残しています。中谷は「天からの手紙」をどのようにして読み解こうとしたのか、中谷の作品を紹介しながら解説します。そして、中谷の後に続く研究者たちが、その「手紙」から何を読み解こうとしているのか、特に富山周辺での研究についても紹介します。
<input type="checkbox"/>	6/1 (土)	『国宝源氏物語 絵巻』が教えて くれた絵画の魅力	高島 圭史氏 富山大学 芸術文化学部 教授	絵画の魅力について、私が経験した『国宝源氏物語絵巻』模写制作を題材に、日本画家の視点からお話します。科学的調査を基に、本物と同じ技法と材料で模写を行いました。加えて、絵巻の模写には物語の内容や登場人物の心情、描いた絵師たちの造形感覚といった感性的な面への理解も必要ですので、『源氏物語』、『枕草子』、『作庭記』などの文献にあたりました。これらの模写制作のエピソードを紹介しながら、絵画の魅力を深掘りしていきます。
<input type="checkbox"/>	6/16 (日)	宮沢賢治の童話 から地球の歴史 や営みを探る	佐野 晋一氏 富山大学 都市デザイン学部 教授	宮沢賢治は地質学者としても活躍したことをご存知でしょうか。彼の作品には、地質学に関連する、岩石・鉱物や化石などについての様々な専門用語が、直接、あるいは少し形を変えて、しばしば用いられています。実は「岩手県での恐竜の発見を予言した」とも言われています。地学的な背景を知ることによって、作品のより深い理解にもつながることでしょう。本講座では、宮沢賢治の童話などを手がかりに、地球の歴史や営みを探っていきます。
<input type="checkbox"/>	7/13 (土)	スウェーデンの 歴史に見る北欧 神話的世界	入江 幸二氏 富山大学 人文学部 准教授	中世のアイスランドに残された「エッダ」や「サガ」に描かれた北欧神話は、ラグナロク(神々の黄昏)に特徴づけられる独自の世界観をもっており、それは北欧の地理的・歴史的な環境のなかで生まれてきました。本講座ではとくにスウェーデンを対象として、北欧神話の原型が形成されたと考えられる古代の歴史と、近代の歴史において神話が与えた影響について、歴史学の立場から論じます。

※取得した個人情報は、本講座以外の目的で使用することはありません。

<FAXでの申込み先> 高志の国文学館 〒930-0095 富山市舟橋南町2-22 FAX 076-431-5490
※表面の電話番号で、口頭でのお申込みも受け付けています。